

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場会社名 株式会社アシックス

上場取引所 東大

コード番号 7936 URL <http://www.asics.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾山 基

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・管理統括部長兼研究部門担当兼管理統括部法務部長 (氏名) 佐野 俊之 TEL 078-303-2213

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	164,272	△11.0	13,532	△27.6	13,339	△17.8	5,628	△42.1
21年3月期第3四半期	184,623	—	18,700	—	16,234	—	9,728	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	29.68	—
21年3月期第3四半期	49.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	177,280	105,365	53.9	503.57
21年3月期	174,921	98,262	50.7	467.90

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 95,497百万円 21年3月期 88,747百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	10.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	△7.0	17,500	△22.7	17,500	△16.7	8,000	△38.9	42.18

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 199,962,991株 21年3月期 199,962,991株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 10,321,370株 21年3月期 10,293,321株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 189,653,406株 21年3月期第3四半期 196,137,629株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかに景気の持ち直しの動きが見られるものの、深刻な状況が続いております。日本経済におきましても、企業収益の大幅な減少、厳しい雇用・所得環境などにより個人消費が低迷し、依然として厳しい状況で推移しております。

スポーツ用品業界は、健康志向によるスポーツへの関心の高まりが見られましたが、消費は低迷しており、引き続き厳しい状況が続きました。

このような情勢のもと、当社グループは、引き続きグローバルレベルでのランニング事業の強化・拡大を図るとともに、高機能・高品質の製品を創出するなど、製品力の強化に努めました。

マーケティング活動の一環としては、「ニューヨークシティマラソン」のオフィシャルスポンサーとしての協賛や全日本男子バレーボールチーム「龍神NIPPON」へのユニフォーム提供など、企業イメージの向上およびブランド力の強化を図りました。

また、米国における旗艦店の「アシックスストアニューヨーク」の展開や、高機能ゴルフシューズ「GELACE（ゲルエース）」シリーズの市場投入など、販売力の強化に努めました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は1,642億7千2百万円と前年同期間比11.0%の減収となりました。このうち国内売上高は、ランニングシューズおよびランニングウェアは好調に推移しましたが、ウォーキングシューズおよびアスレチックウェアが低調でしたので642億6千9百万円と前年同期間比5.3%の減収でした。海外売上高は、為替換算レートの影響とヨーロッパでのスポーツスタイルシューズの低調により、1,000億3百万円と前年同期間比14.4%の減収となりました。損益につきましては、売上高の減少と海外の原価率の上昇により、営業利益は135億3千2百万円と前年同期間比27.6%の減益、経常利益は133億3千9百万円と前年同期間比17.8%の減益となりました。四半期純利益は、過年度法人税等の計上などにより、56億2千8百万円と前年同期間比42.1%の減益となりました。

なお、過年度法人税等は、当社とオーストラリアの子会社との間の平成17年3月期から平成20年3月期の4年間の取引に関する移転価格税制に基づく更正処分による追徴税額であります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態といたしましては、総資産1,772億8千万円（前連結会計年度末比1.3%増）、負債の部合計719億1千4百万円（前連結会計年度末比6.2%減）、純資産の部合計1,053億6千5百万円（前連結会計年度末比7.2%増）となりました。

またキャッシュ・フローにおきましては、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、351億2千万円と前連結会計年度末に比べ125億4千4百万円増加しました。

なお、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は161億9千3百万円となり、前年同期間に比べ20億2千2百万円の収入減少となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益134億8千8百万円、売上債権の減少額87億9百万円、たな卸資産の減少額56億4千2百万円、減価償却費24億9千4百万円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額97億2千6百万円、仕入債務の増加額51億1千6百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は16億8千7百万円となり、前年同期間に比べ69億2千6百万円の支出減少となりました。

収入の主な内訳は、投資有価証券の売却及び償還による収入32億9千3百万円であり、支出の主な内訳は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出20億2千万円（なお、当該支出金額は、実際の子会社株式取得に伴う支出から連結子会社の現金及び現金同等物の第2四半期連結会計期間末残高を控除した差額であります。）、有形固定資産の取得による支出27億6千7百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は38億9千7百万円となり、前年同期間15億4千7百万円の収入から支出に転じました。

支出の主な内訳は、配当金の支払額19億3百万円、短期借入金の純減少額13億6千7百万円、長期借入金の返済による支出7億9千8百万円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年11月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

(4) 過年度法人税等

四半期連結損益計算書の過年度法人税等は、当社とオーストラリアの子会社との間の平成17年3月期から平成20年3月期の4年間の取引に関する移転価格税制に基づく更正処分による追徴税額であります。

(5) 移転価格税制に基づく更正通知書の受領および追徴税額の納付について

当社は、平成21年9月30日付で大阪国税局から移転価格税制に基づく更正処分を受け、翌月に追徴税額を納付しております。

当社は、この更正処分を不服として平成21年11月26日に大阪国税局に対し異議申立書の提出を行いました。今後、二重課税防止の観点から日豪租税条約に基づき相互協議の申立てを行う予定であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,882	23,418
受取手形及び売掛金	48,141	55,488
有価証券	2,217	1,318
商品及び製品	34,664	37,968
仕掛品	330	331
原材料及び貯蔵品	1,083	1,097
繰延税金資産	4,828	5,014
その他	5,079	4,718
貸倒引当金	△1,858	△1,530
流動資産合計	129,368	127,824
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,402	28,388
減価償却累計額	△18,885	△18,400
建物及び構築物（純額）	9,517	9,988
機械装置及び運搬具	4,034	3,860
減価償却累計額	△3,157	△3,026
機械装置及び運搬具（純額）	877	834
工具、器具及び備品	8,732	8,622
減価償却累計額	△6,838	△6,585
工具、器具及び備品（純額）	1,893	2,036
土地	10,576	10,577
リース資産	980	688
減価償却累計額	△210	△73
リース資産（純額）	770	615
建設仮勘定	1,170	4
有形固定資産合計	24,805	24,056
無形固定資産	6,299	2,879
投資その他の資産		
投資有価証券	6,721	8,647
長期貸付金	639	736
繰延税金資産	1,431	1,696
その他	9,330	10,641
貸倒引当金	△1,316	△1,561
投資その他の資産合計	16,805	20,160
固定資産合計	47,911	47,097
資産合計	177,280	174,921

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,302	20,692
短期借入金	9,862	11,008
リース債務	330	299
未払費用	6,209	7,715
未払法人税等	1,570	2,644
未払消費税等	1,094	391
返品調整引当金	383	662
賞与引当金	521	1,438
繰延税金負債	—	7
その他	6,136	5,144
流動負債合計	43,410	50,005
固定負債		
社債	11,000	11,000
長期借入金	3,403	3,417
リース債務	691	645
退職給付引当金	7,856	7,364
繰延税金負債	906	318
その他	4,646	3,906
固定負債合計	28,503	26,653
負債合計	71,914	76,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,972	23,972
資本剰余金	17,182	17,182
利益剰余金	69,045	64,937
自己株式	△7,771	△7,749
株主資本合計	102,428	98,342
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,083	529
繰延ヘッジ損益	△976	△81
在外子会社資産再評価差額金	588	—
為替換算調整勘定	△7,626	△10,042
評価・換算差額等合計	△6,930	△9,595
少数株主持分	9,867	9,515
純資産合計	105,365	98,262
負債純資産合計	177,280	174,921

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	184,623	164,272
売上原価	104,674	95,058
返品調整引当金戻入額	658	668
返品調整引当金繰入額	373	323
売上総利益	80,233	69,558
販売費及び一般管理費	61,533	56,026
営業利益	18,700	13,532
営業外収益		
受取利息	519	350
受取配当金	455	608
その他	621	716
営業外収益合計	1,595	1,676
営業外費用		
支払利息	428	371
為替差損	2,795	1,260
デリバティブ評価損	516	—
その他	320	237
営業外費用合計	4,061	1,869
経常利益	16,234	13,339
特別利益		
固定資産売却益	4	1
投資有価証券売却益	32	24
投資有価証券償還益	—	332
貸倒引当金戻入額	461	191
特別利益合計	498	550
特別損失		
固定資産売却損	21	11
固定資産除却損	27	27
投資有価証券評価損	642	328
投資有価証券売却損	35	6
投資有価証券償還損	—	26
特別損失合計	727	400
税金等調整前四半期純利益	16,005	13,488
法人税等	5,208	5,156
過年度法人税等	—	1,936
少数株主利益	1,068	767
四半期純利益	9,728	5,628

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	16,005	13,488
減価償却費	2,326	2,494
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△32	115
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	352	653
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△917	△917
投資有価証券評価損益 (△は益)	642	328
投資有価証券売却損益 (△は益)	3	△18
投資有価証券償還損益 (△は益)	—	△306
受取利息及び受取配当金	△974	△959
支払利息	442	371
為替差損益 (△は益)	915	△177
有形固定資産除売却損益 (△は益)	44	36
その他の損益 (△は益)	2,264	607
売上債権の増減額 (△は増加)	4,696	8,709
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,241	5,642
その他の資産の増減額 (△は増加)	537	845
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,441	△5,116
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△131	686
その他の負債の増減額 (△は減少)	△2,891	△1,204
小計	22,083	25,282
利息及び配当金の受取額	974	963
利息の支払額	△435	△326
法人税等の還付額	1,284	—
法人税等の支払額	△5,689	△9,726
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,215	16,193
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△421	△200
定期預金の払戻による収入	1,500	950
有形固定資産の取得による支出	△3,442	△2,767
有形固定資産の売却による収入	45	67
無形固定資産の取得による支出	△273	△237
有価証券の純増減額 (△は増加)	△25	△67
投資有価証券の取得による支出	△965	△1,037
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,323	3,293
子会社出資金の取得による支出	△69	—
子会社株式の取得による支出	△171	△195
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,020
事業譲受による支出	△5,453	—
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△7	△17
長期貸付けによる支出	△119	△30
長期貸付金の回収による収入	60	82
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△594	493
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,614	△1,687

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	12,010	△1,367
長期借入れによる収入	—	850
長期借入金の返済による支出	△957	△798
自己株式の取得による支出	△7,038	△23
自己株式の売却による収入	—	0
少数株主からの払込みによる収入	125	4
リース債務の返済による支出	△194	△264
配当金の支払額	△1,988	△1,903
少数株主への配当金の支払額	△410	△396
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,547	△3,897
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,769	1,937
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,380	12,544
現金及び現金同等物の期首残高	19,507	22,575
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,887	35,120

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項がないため記載しておりません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当社グループは、製品の種類、性質、製造方法および販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列のスポーツ用品を専ら製造販売しているため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

b. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	70,984	41,604	54,295	17,738	184,623	—	184,623
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,571	1	—	531	7,104	(7,104)	—
計	77,555	41,606	54,295	18,269	191,727	(7,104)	184,623
営業利益	3,317	3,064	9,807	2,511	18,701	(1)	18,700

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する国又は地域

① 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度によっております。

② 各区分に属する国又は地域……米州：米国等

欧州：オランダ、イタリア、ドイツ、イギリス、フランス等

その他の地域：オーストラリア、韓国、中国、台湾等

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	66,806	39,617	44,399	13,448	164,272	—	164,272
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,253	3	0	643	7,901	(7,901)	—
計	74,060	39,620	44,400	14,092	172,173	(7,901)	164,272
営業利益	2,242	2,249	7,488	1,332	13,312	220	13,532

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する国又は地域

① 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度によっております。

② 各区分に属する国又は地域……米州：米国等

欧州：オランダ、イタリア、ドイツ、イギリス、フランス等

その他の地域：オーストラリア、韓国、中国、台湾等

c. 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	米州	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	41,605	53,783	21,402	116,791
II 連結売上高（百万円）				184,623
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	22.6	29.1	11.6	63.3

（注）1. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

① 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度によっております。

② 各区分に属する主な国又は地域…米州：米国等

欧州：オランダ、イタリア、ドイツ、イギリス、フランス等

その他の地域：オーストラリア、韓国、中国、台湾等

2. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	米州	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	39,617	43,917	16,468	100,003
II 連結売上高（百万円）				164,272
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	24.1	26.8	10.0	60.9

（注）1. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

① 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度によっております。

② 各区分に属する主な国又は地域…米州：米国等

欧州：オランダ、イタリア、ドイツ、イギリス、フランス等

その他の地域：オーストラリア、韓国、中国、台湾等

2. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項がないため記載しておりません。

6. その他の情報

(1) 連結分類別売上高明細表

(分類)		前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		増減 (△は減)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
スポーツシューズ類	国内	35,994	19.4	34,062	20.7	△1,932	△5.4
	海外	104,193	56.5	89,920	54.8	△14,273	△13.7
	計	140,187	75.9	123,983	75.5	△16,204	△11.6
スポーツウエア類	国内	21,992	11.9	20,700	12.6	△1,292	△5.9
	海外	10,379	5.6	8,574	5.2	△1,805	△17.4
	計	32,371	17.5	29,274	17.8	△3,097	△9.6
スポーツ用具類	国内	9,846	5.4	9,505	5.8	△341	△3.5
	海外	2,219	1.2	1,508	0.9	△711	△32.0
	計	12,065	6.6	11,014	6.7	△1,051	△8.7
合計	国内	67,832	36.7	64,269	39.1	△3,563	△5.3
	海外	116,791	63.3	100,003	60.9	△16,788	△14.4
	計	184,623	100	164,272	100	△20,351	△11.0

- (注) スポーツシューズ類：ランニングシューズ、陸上競技・マラソン・サッカー・バレーボール・バスケットボール・ベースボール・テニス等の各種競技用シューズ、ウォーキングシューズ、スクールスポーツシューズ、スポーツスタイルシューズ、ジュニアシューズ、キッズシューズ等
- スポーツウエア類：トレーニングウエア、アスレチックウエア、スクールスポーツウエア、ベースボールウエア、スイムウエア、スポーツスタイルウエア、アウトドアウエア、スキーウエア、スノーボードウエア等
- スポーツ用具類：ベースボール・グラウンドゴルフ・パークゴルフ等の各種用具、スポーツバッグ、スポーツネット、テーピング、サポーター、栄養補助食品、陸上競技用機器等

(2) 在外子会社為替換算レート

	USD	EUR	AUD	KRW
21年3月期第3四半期(円)	106.30	161.42	96.54	0.1048
22年3月期第3四半期(円)	94.53	129.65	71.16	0.0726
増減(円)	△11.77	△31.77	△25.38	△0.0322
増減比(%)	△11.1	△19.7	△26.3	△30.7

(注) 上記にて在外子会社の損益計算書を換算しております。

(3) セグメント別売上高、営業利益増減比および営業利益率

		日本	米州	欧州	その他の地域
売上高増減比(%)	(外貨)	—	+7.1	+1.8	—
	(邦貨)	△4.5	△4.8	△18.2	△22.9
営業利益増減比(%)	(外貨)	—	△17.5	△4.9	—
	(邦貨)	△32.4	△26.6	△23.7	△46.9
営業利益率(%)		3.0	5.7	16.9	9.5